

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】令和5年2月14日(2023.2.14)

【公開番号】特開2021-196261(P2021-196261A)

【公開日】令和3年12月27日(2021.12.27)

【年通号数】公開・登録公報2021-063

【出願番号】特願2020-102837(P2020-102837)

【国際特許分類】

G 01 N 27/416 (2006.01)

10

G 01 N 27/26 (2006.01)

G 01 N 27/333 (2006.01)

【F I】

G 01 N 27/416 3 6 6 B

G 01 N 27/26 3 7 1 A

G 01 N 27/333 3 3 1 Z

20

【手続補正書】

【提出日】令和5年2月6日(2023.2.6)

【手続補正1】

20

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

イオン選択性電極を用いて試料液に含まれる電解質の濃度を測定する電解質測定装置であって、

前記イオン選択性電極と参照電極の電位差を測定する電位測定部、

30

前記電位測定部にて測定された電位差を用いて前記濃度を算出する濃度算出部、

試料液などの液体が導入される流路、

前記イオン選択性電極と接続する前記流路に接続された第1ノイズ検出電極、

前記流路に接続された第1ノイズ検出電極とは別の位置に設置された複数の第2ノイズ検出電極、

前記第1および第2ノイズ検出電極の電位を測定するノイズ検出部、

前記電位測定部が測定した電位差からノイズを減殺するノイズ除去部、

を備え、

前記ノイズ除去部は、前記ノイズ検出部が検出した前記第1および第2ノイズ検出電極の電位を用いて、前記電位測定部が測定した電位から前記ノイズを減殺し、

前記ノイズ検出部は、前記第1ノイズ検出電極および前記複数の第2ノイズ検出電極の電位を測定することにより、ノイズのうち前記第1ノイズ検出電極および前記複数の第2ノイズ検出電極の設置位置に対応する箇所から混入した電流に起因するものを特定することを特徴とする電解質測定装置。

40

【請求項2】

生体に対して着脱することができるよう構成されていることを特徴とする請求項1記載の電解質測定装置。

【請求項3】

前記電解質測定装置はさらに、前記イオン選択性電極において発生する電界ノイズを、前記試料液が流れる流路と直接接触せずに検出する、電界ノイズ検出電極を備え、

前記ノイズ除去部は、前記電界ノイズ検出電極が検出した前記電界ノイズを用いて、前

50

記電位測定部が測定した電位を補正する
ことを特徴とする請求項1記載の電解質測定装置。

【請求項4】

前記電解質測定装置は前記電界ノイズ検出電極を少なくとも二つ以上備え、
前記ノイズ除去部は、前記電界ノイズ検出電極が検出した前記電界ノイズを用いて、前
記電位測定部が測定した電位の補正、ならびに発生した電界形状を特定する
ことを特徴とする請求項3記載の電解質測定装置。

10

20

30

40

50